

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	613	ごみ収集経費	会計	01	一般会計
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	款	04	衛生費
			項	02	清掃費
			目	02	塵芥処理費
担当部課名	さくらリサイクルセンター		細目	101	ごみ収集経費
作成者氏名	西 實	連絡先	細々目	01	ごみ収集経費
		20-9272			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	家庭から排出される一般廃棄物	各家庭から排出される一般廃棄物を適正に処理する。
本年度事業内容	収集委託業者の指導および廃食油・ペットボトルの収集 ペットボトルは収集業務のみで廃食油については100円/200リットル。又一般家庭よりの廃棄物については、違反ごみに対してステッカーを貼り付け市民に対し、自治会や市民館を通じてゴミだしルールの理解を啓発している。	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)	
①投入人員	正規職員 (人)	4	4	4	
	人件費合計(A)	28,800	28,800	28,800	
	②支出内訳(千円)	事業費(B)	16,227	16,838	16,838
		委託料			
嘱託報酬		11,933	11,744	11,744	
	その他	4,294	5,094	5,094	
合計(A+B)		45,027	45,638	45,638	
③財源内訳(千円)	特定財源				
	国県支出金				
	受益者負担				
	その他特財				
	一般財源	45,027	45,638	45,638	
上記①～③に関する特記事項					

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
廃食油の処理	l	11,555	10,977	10,428			
ペットボトルの収集	t	183	192	201			
収集委託業者の指導	回	2	2	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
分別収集及びびリサイクルの理解の徹底	ごみの搬入量の減少により理解度を測る。	t	19,042 目標 ()	18,090	17,547
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>分別ハンドブックやごみカレンダーによりごみだしルールなど啓発しているが、可燃物に空き缶などが混入されることもあり、分別収集の啓発を強化し、ごみゼロ推進を図る。</p>
--

評価	有効性	3	引き続き分別収集の強化図り、再資源化を高めごみゼロ推進を図る。	総合評価
	達成度	3		
	効率性	3		A